

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	中医学概論 2	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	鍼灸科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	東洋医学臨床論 東洋療法学校協会編				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	奥山 夕記子	実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
<b>学習目的</b>					
鍼灸の施術において患者の訴えから病態を判断し、鍼灸治療に適する病態なのか、現代医学（病院等）にゆだねる必要があるかを鑑別する力を身につける。さらに鍼灸での治療経穴や治療の方法を学び臨床に応用できるようになるのが目的である。					
<b>到達目標</b>					
臓腑の生理と病理を正しく把握する。東洋医学的な診断法が理解できる。患者の身体の状態を正しく把握し、東洋医学的な弁証を行うことができる。臨床では東洋医学用語を患者にわかりやすい言葉に置き換えて説明できる。並行する診察学応用2と中医学概論2の授業を総合することで臨床の中で東洋医学を応用できる。					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	東洋医学概論の理解度の確認を随時行いながら診察に関する応用力を高める。現代医学的な考察も必要となるので臨床医学各論や診察学の復習を取り入れ理解度を確認しながら進める。個人ワーク以外にグループワークを取り入れる。				
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。				
評価方法	種別	割合	備考		
	試験・課題	100%	期末試験		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	中医学各論 顔面麻痺	顔面麻痺の病態把握と治療法が理解できる			
2回	中医学各論 難聴 耳鳴り	難聴・耳鳴りを現代医学的に考察できる			
3回	中医学各論 難聴 耳鳴り	難聴・耳鳴りに対する東洋医学的病態把握と治療法が理解できる			
4回	中医学各論 眩暈	眩暈の現代医学的な病態把握ができる			
5回	中医学各論 眩暈	眩暈に対する東洋医学的病態把握と治療法が理解できる			
6回	中医学各論 咳嗽 喘息	咳嗽・喘息を現代医学的に考察できる			
7回	中医学各論 咳嗽 喘息	咳嗽・喘息に対する東洋医学的な病態把握と治療法が理解できる			
8回	中医学各論 腹痛	腹痛の現代医学的分類と病態把握ができる			
9回	中医学各論 腹痛	腹痛に対する東洋医学的病態把握と治療法が理解できる			
10回	中医学各論 嘔吐 下痢	嘔吐・下痢に対する病態把握と治療法が理解できる			
11回	中医学各論 便秘	便秘の現代医学的分類と病態把握ができる			
12回	中医学各論 便秘	便秘に対する東洋医学的な病態把握と治療法が理解できる			
13回	中医学各論 月経異常	月経異常の現代医学的病態把握ができる			
14回	中医学各論 月経異常	月経異常に対する東洋医学的な病態把握と治療法が理解できる			
15回	後期まとめ	全体のまとめ			